

# JIS

## アルペンスキー用のスキー・ビンディング・ ブーツ (S-B-B) システムの組立, 調整及び検査方法

JIS S 7028 : 1997

(2007 確認)

平成9年1月20日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

## まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格の対応国際規格は、ISO 11088 : 1993 Assembly, adjustment and inspection of an alpine ski-binding-boot (S-B-B) systemである。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。通商産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

JIS S 7028には、次に、示す附属書がある。

附属書A(規定) スキーヤーのタイプの定義

附属書B(規定) セッティングの方法

附属書C(規定) 流れ図

附属書D(規定) ブーツ/ビンディング適合性に関するクリーン対潤滑診断試験

附属書E(規定) ドリル

附属書1(規定) アルペンスキー用ブーツ—安全基準及び試験方法

附属書2(規定) アルペンスキービンディング—解放トルク値の選択

附属書3(規定) アルペンスキー板及び締め具—締め具取付範囲—要求事項及び試験方法

附属書4(規定) アルペンスキービンディングの必要条件及び試験方法

なお、附属書1、2、3及び4は、それぞれISO 5355、ISO 8061、ISO 8364及びISO 9462を元としている。

---

主 務 大 臣：通商産業大臣            制定：平成9.1.20

官 報 公 示：平成9.1.20

原案作成協力者：社団法人 日本スポーツ用品工業会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 消費生活部会（部会長 和田 正武）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部消費生活規格課（〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

アルペンスキー用のスキー・ビンディング・ブーツ (S-B-B) システムの組立, 調整及び検査方法 S 7028 : 1997

## 正 誤 票

ページ	位置	誤	正
5	A.3.2	A.3.2が重複	A.3.2の2行分を削除する。
30	附属書4図4の標 題	$M_z$ ...	$M_y$ ...
31	附属書4図5の標 題	... $F_{NH}$ 及び $F_{RH}$ ...	... $F_{NV}$ 及び $F_{RV}$ ...

備考1. この正誤票は, 第1刷に対するものです。

2. この規格についての意見又は質問は, 工業技術院標準部消費生活規格課 (☎100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) へ連絡してください。

1997.9 日本規格協会 発行

# 白 紙

## アルペンスキー用の

S 7028 : 1997

## スキー・ビンディング・ブーツ

## (S-B-B) システムの組立、調整及び検査方法

Assembly, adjustment and inspection of an  
alpine ski-binding-boot (S-B-B) system

この規格は、1993年に第一版として発行されたISO 11088 [Assembly, adjustment and inspection of an alpine ski-binding-boot (S-B-B) system] 及び1996年に投票に付されたDAMIを翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。ただし、DAMIについては、編集し一体とした。

なお、この規格で下線(点線)を施してある“参考”は、原国際規格にはない事項である。

**0. 序文** 国際規格には、アルペンスキー用のスキー・ビンディング・ブーツ(S-B-B)システムの構成部品に関する規定があり、主として、この構成部品の製造業者を対象としている。ISO 8061は、解放モーメントの選択に関する規定であり、この規格の目的は、構成部品の選択、その組立、調整及び検査方法を具体的な手順としてまとめ、検査結果及び調整の許容範囲を定めることにある。

この規格で規定する検査手順及び結果の許容範囲は、スキー販売店によって販売される前のS-B-Bシステムの状態に適用し、使用後の状態を判断するためには適用しない。

**1. 適用範囲** この規格は、ビンディング機構の組立、調整及び検査方法に関する手順について規定し、2.に記載した規格の規定もこの中に含む。

この規格は、上記の手順に関係するすべての個人及び団体を対象とし、特に、スポーツ関連の小売店を対象とする。

この規格は、少なくとも1点以上の構成部品を使用者が所有するアルペンスキーのスキー・ビンディング・ブーツ(以下、S-B-Bという。)システムに適用する。

**備考1.** スキー・ビンディング及びブーツの両方の構成部品(SB及びB)がレンタルである場合の規格は、この規格とは別に作成される。

**2.** この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 11088 : 1993 Assembly, adjustment and inspection of an alpine ski-binding-boot (S-B-B) system

**2. 引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発行年を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。

ISO 5355 : 1991 Alpine ski-boots—Safety requirements and test methods (アルペンスキー用ブーツ—安全基準及び試験方法)

**参考** ISO 5355からの引用事項に該当する技術的内容を附属書1に示す。

なお、ISO 5355には、1996年にDAMIが投票に付されている。

ISO 8061 : 1991 Alpine ski-bindings—Selection of release torque values (アルペンスキー用ビンディング—解放ト